

アメパロモカプセル250mg

【この薬は？】

販売名	アメパロモカプセル 250mg AMEPAROMO Capsules 250mg
一般名	パロモマイシン硫酸塩 Paromomycin Sulfate
含有量 (1 カプセル中)	250mg (力価)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、腸管アメーバ症治療剤と呼ばれる薬です。
- ・この薬は、腸管中の赤痢アメーバ原虫を除去します。
- ・次の病気の人に処方されます。

腸管アメーバ症

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・腸閉塞（腸が詰まった状態）のある人
- ・過去にアメパロモカプセルに含まれる成分並びにアミノグリコシド系抗生物質およびバシトラシンに対して過敏症のあった人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・便秘のある人、消化管潰瘍等の腸病変のある人
- ・重症筋無力症の人
- ・前庭器官または蝸牛器官に損傷のある人、難聴のある人
- ・経口摂取の不良な人または非経口栄養の人、全身状態の悪い人
- ・腎臓に障害のある人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数等は、次のとおりです。

1 回量	2 カプセル
飲み方	1 日 3 回 食後 10 日間飲みます

●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1 回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は 1 回とばして、次の時間に 1 回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・第 8 脳神経障害（回転性めまい、難聴など）があらわれることがあります。これらの症状があらわれたら、医師に相談してください。特に、腎臓に障害のある人、高齢の人、腸病変のある人では、あらわれやすいので、聴力検査が行われます。
- ・この薬の使用や使用後に、重篤な下痢が持続することがあります。この症状があらわれた場合には、偽膜性大腸炎の可能性がありますので、ただちに医師に連絡してください。
- ・腎障害があらわれることがあるので、定期的に腎機能検査が行われます。
- ・妊娠する可能性のある人は、この薬を使用している間は適切な避妊をしてくだ

さい。

- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・高齢の人は、出血しやすくなることがあるので、出血があらわれたら、ただちに受診してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

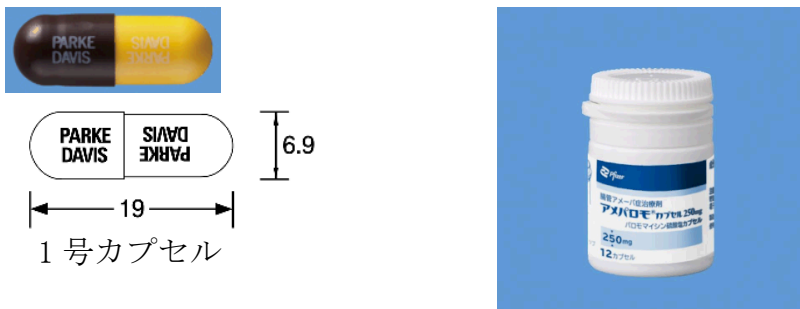
このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
腎障害 じんしょうがい	尿量が減る、むくみ、体がだるい
第8脳神経障害 だいはちのうしんけいしょうがい	ふらつき、めまい、耳が聞こえにくい、耳鳴り、難聴

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	むくみ、体がだるい、ふらつき
頭部	めまい
耳	耳が聞こえにくい、耳鳴り、難聴
尿	尿量が減る

【この薬の形は？】

形状・外形 (mm) 瓶	 1号カプセル
色	キャップ：褐色、ボディ：黄色
識別コード	PARKE DAVIS

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	パロモイシン硫酸塩
添加剤	軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム (カプセル本体) 黒酸化鉄、三二酸化鉄、黄色三二酸化鉄、酸化チタン

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：ファイザー株式会社

(<https://www.pfizer.co.jp/pfizer/>)

製品情報センター（患者さん・一般の方）

電話　　： ０１２０－９６５－４８５

FAX　　： ０３－３３７９－３０５３

受付時間：月～金　９時～１７時３０分

（土日祝祭日および弊社休業日を除く）